

有形文化財 建造物／県指定

やましたけのもとぐら

## 山下家のもと(酛)蔵【F-3】



江迎本陣となった「山下家」は、元禄年間(1688～1703)創業の造り酒屋である。「酛蔵」は創業当初のもたと伝えられ、平戸往還の本陣の中で、唯一当時の建物として現存している。酛蔵は酵母を作るための建物で、二階は四方に窓を設けるなど通風、湿度調節ができるようになっている。釘を一本も使わずに中央部に一階から二階を突き抜ける巨大な通し柱を建て、これに周囲すべての梁、桁をかけて屋根を支える極めて特徴のある構造である。これは柱を少なくして作業空間を確保するための工夫である。若干の改修は行われているが当初の形態を良く残している。

**住** 佐世保市江迎町長坂208

**TEL** 0956-65-2209 潜龍酒蔵(株)

**P** あり

**交** 西肥バス 浄念寺前

**案** 予約制／電話にて事前連絡。  
見学時間／9:00～16:00  
山下家もと蔵は無料

**休** 年末年始、お盆

